オープンハウス型説明会の実施結果

整備計画に関する説明パネルや3D映像、パンフレット等を用い、職員による事業説明・質疑応答等を実施。

実施概要

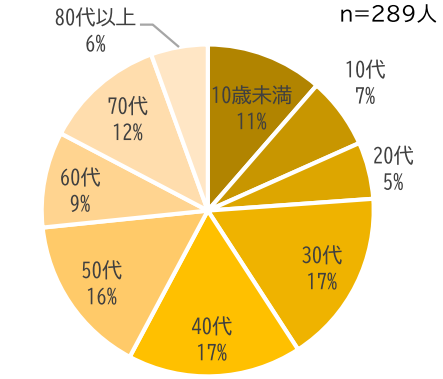
実施期間：令和8年8月24日（月）～10月8日（木）
実施日程：全16箇所（延べ17箇所）

	場所	実施期間
1	鳥取市役所本庁舎1階西口	8月24日～9月30日
2	用瀬町運動公園いこいの広場（第37回もちがせふれあいフェスティバル内）	8月29日
3	JR鳥取駅（改札口周辺）	9月1日
4	鳥取市気高保健センター（ゆうゆう健康館けたか）	9月2日
5	鳥取市立谷地区公民館	9月8日
6	河原町総合支所	9月9日
7	鳥取市青谷町総合支所（青谷ようこそ市場「あおいち」内）	9月12日
8	アイエム電子鳥取砂丘こどもの国（とっとり交通フェスタ内）	9月13日
9	鹿野町農業者トレーニングセンター	9月15日
10	福部町ほっとスイミングプール	9月16日
11	福部砂丘温泉ふれあい会館	9月16日
12	さじアストロパーク（第31回月まつり内）	9月26日
13	イオンモール鳥取北	9月27日
14	JR鳥取駅（改札口周辺）	9月30日
15	イオン鳥取店（現そよら鳥取駅南）	10月3日
16	公立鳥取環境大学	10月5日
17	鳥取大学（学生会館内）	10月8日

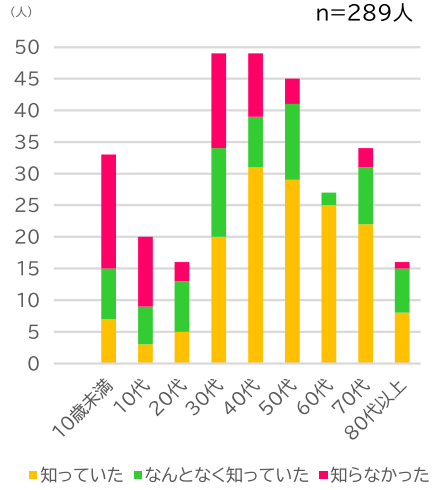
来場者数

約700名

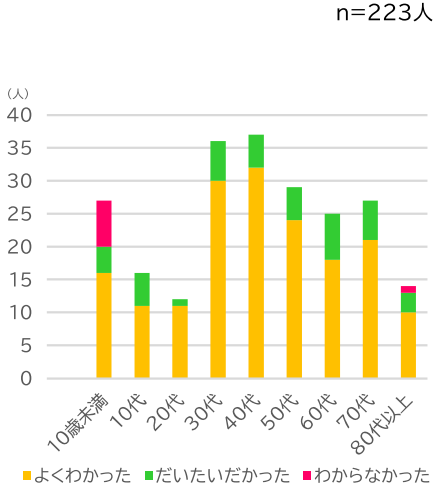
年代別来場者割合



事業の認知度



説明会による計画の理解度



実施による効果

・来場者のうち22%（65名）が本事業を「知らなかった」と回答しており、既存の広報媒体（市報・市公式LINE等）に加え、説明会が新規の認知獲得に有効に機能しました。
・説明会参加後に「よくわかった・だいたいわかった」と回答した割合は96%（215名）に達し、対面・双方向形式による理解促進効果が確認されました。

主な質問やご意見

1）複合施設に対する期待と関心
・「どんな施設ができるのか」「どのような機能が入るのか」といった点について、非常に高い期待と関心が寄せられました。
・地域のにぎわい創出や、日常の利便性が向上するような魅力的な複合施設となることへの強い期待の声が複数ありました。

2）交通アクセスの利便性向上
・車での来訪者がスムーズに利用できるよう、駐車場の台数確保や利便性の良い配置を強く要望する声がありました。
・鉄道とバスの乗り継ぎ動線がしっかりと整理されることで、「移動が格段にしやすくなり、日常の利便性が向上する」という前向きな評価と歓迎の声が寄せられました。

3）事業の早期実現に向けた要望
・「計画を一日も早く進めてほしい」「一刻も早い整備を期待する」といった、事業の早期完了・供用開始を望む声が多く寄せられました。